

様式 1 - 記入例

まん延防止・緊急事態措置協力支援金

北海道知事 鈴木 直道 様
札幌市長 秋元 克広 様

このたびの北海道からの要請に協力しましたので、支援金の支給を申請します。

申請者住所		〒060-0000 札幌市中央区北〇条西〇丁目1-1	
② 申請事業者名 (法人名又は 個人事業者名)	フリガナ		
	名称(屋号)		
	代表者役職		
	フリガナ	サッポロ	
	代表者氏名	姓) 札幌	名)
③ 申請者の種別 (いづれか選択)	<input type="checkbox"/> 法人	法人番号	
	<input checked="" type="checkbox"/> 個人事業者	個人事業者の 自宅住所 (上記申請者住所 と異なる場合)	〒001-0000 札幌市北区北〇条西〇
		生年月日 (西暦)	1972年
⑤ 担当者名	所属	総務担当	フリガナ 氏名
⑤ 連絡先	固定電話	011-123-4567	E-mail
	携帯電話	090-1234-5678	
通知書送付先	※上記申請者住所とは別の送付先を指定する場合は、こちらをご記載ください 〒		
資本金の額 又は出資の総額 (法人の場合のみ)	500万円	常時使用する 従業員の数 (法人の場合のみ)	5人
企業規模区分 (法人の場合のみ)	<input checked="" type="checkbox"/> 中小企業 <input type="checkbox"/> 大企業 ※該当する場合は		

①記入日

受付期間内の日付で申請書を作成した日にちを記入してください。

① 令和3年(2021年) 6月 10日

②申請事業者名

法人の場合は法人名を記入してください。
個人の場合は個人事業者名を記入してください。

③法人番号

法人の場合は13桁の法人番号を必ず記入してください。

④個人事業者の自宅住所・生年月日

申請者住所とご自宅の住所が異なる場合は記入してください。
生年月日は必ず西暦で記入してください。

⑤担当者名・連絡先

日中連絡が取れる方のお名前とお電話番号、メールアドレスを記入してください。

⑥振込先口座の指定

「感染防止対策協力支援金」を申請された場合はチェックを入れてください。それ以外の方は、⑦振込先口座を全て記入してください。

【口座振替の申し出】
札幌市から支払われる「まん延防止・緊急事態措置協力支援金」については、お電話できたく申し出ます。※「申請状況」にチェック印した場合、当該申請情報の取扱いに同意いただいた場合、以降の口座情報の記載は不要となります。

⑥ 申請状況 「令和3年度感染防止対策協力支援金」(4月27日~5月...
る支援金)に申請しました。

⑦ 振込先口座	金融機関	さっぽろ	銀行	店名	預金種目	1 2 3 4 5 6 7
			信用金庫 信用組合 協賛組合	本店 札幌(支店)	普通 当座	

⑦振込先口座

- 必ず申請事業者名、誓約書と同一名義の口座を記入してください。
- 法人の場合は、当該法人の口座に限ります。
- 金融機関コードが不明な場合は、空欄で構いません。
- 預金通帳等の表紙裏面のカナ口座名義人を転記してください。
英数字や記号はカタカナに直さず、そのとおりに転記してください。
カナ口座名義人が不明な場合は、金融機関へお問い合わせください。
- ゆうちょ銀行の場合、通帳等に記載の記号・番号は店番号・口座番号とは異なります。
ゆうちょ銀行のホームページ又はお近くのゆうちょ銀行でご確認ください。

⑧申請施設数・合計

申請される札幌市内の施設数を記入してください。
合計額は、全施設分を計算後に記入してください。

◆申請施設数（札幌市内の施設のみ）と支援金

申請する施設数を記載してください。なお、審査の結果、申請いただいた全部又は一部の施設について、支給対象外となる場合があります。

施設ごとの支援金額は、企業規模や売上高等に応じて算出されます。支援金合計額については、全ての申請施設の金額算出後に記載してください。

申請施設数	(7) 施設
支援金合計額	(360,000) 円

【申請施設の情報】各要請対象期間に要請にご協力いただいた施設

※ 緊急事態措置の適用に伴い要請内容等が令和3年5月16日（日）より変更となったため、要請対象期間は対象期間① 令和3年5月12日（水）から5月15日（土）まで 及び 対象期間② 令和3年5月16日（日）から5月31日（月）まで となります。

①の期間においては、5月13日（木）以降からご協力いただいた場合には、支援金の支給要件を満たさず支給できません。

一方、5月16日（日）以降の要請内容等の変更に伴い、②の期間においては、遅くとも5月18日（火）からご協力いただいたことが、支援金の支給要件となります。協力開始が、5月16日（日）よりも遅れた場合、ご協力いただいた日数に応じた支援金額となります（例えば、5月17日（月）からご協力いただいた場合は、支援金額は1日分減額されます）。なお、5月19日（水）以降からご協力いただいた場合は、支援金の支給要件を満たさず支給できません。

「令和3年度感染防止対策協力支援金」（4月27日～5月11日の営業時間みの店舗の場合、下記「申請状況」にチェックを入れてください。

申請状況	<input checked="" type="checkbox"/> この店舗は、「令和3年度感染防止対策協力支援金」（4月27日～5月11日の営業時間みの店舗の場合、下記「申請状況」にチェックを入れてください。）に申請しました。
フリガナ	イザカヤ▲▲▲▲
名称	居酒屋▲▲▲▲
住所	〒060-0000 札幌市中央区南〇条西〇丁目1-1 ◆ビル〇階
従来の営業時間	17:00 ~ 24:00
⑪ 取組施設	<p>【従来の営業終了時間が午後8時以前であり、かつ酒類又はカラオケ設備の提供がある店舗（除却）】</p> <p>対象期間①（5月12日～5月15日）の全てにおいて、 <input checked="" type="checkbox"/> 営業時間を、午前5時から午後8時までの間に短縮（休業時間短縮） <input checked="" type="checkbox"/> 酒類提供（利用者による酒類の店内持込を含む）を、終 <input checked="" type="checkbox"/> 各感染防止対策の実施と業種別ガイドラインの遵守をし 特に、遵守が必要な基本的な項目（対象期間②も同様で アクリル板等（パーティション）の設置（又は座席の間 食事中以外のマスク着用の推奨、換気の徹底</p> <p>対象期間①における営業時間を記入してください。 休業した場合は「99:99～99:99」とご記入ください。</p>
⑪ 取組施設	<p>対象期間②（原則5月16日～5月31日）の全てにおいて、 <input checked="" type="checkbox"/> 休業しました。 >休業ではなく、営業時間短縮等の取組を行った場合は、 <input type="checkbox"/> 営業時間を、午前5時から午後8時までの間に短縮し <input type="checkbox"/> 酒類提供（利用者による酒類の店内持込を含む）及びカラオケ設 <input type="checkbox"/> 各感染防止対策の実施と業種別ガイドラインの遵守を</p> <p>対象期間②（5月16日～5月31日）の要請協力開始日について、 <input type="checkbox"/> 令和3年5月16日（日） <input checked="" type="checkbox"/> 5月17日（月） <input type="checkbox"/> 5月18日（火）</p> <p>対象期間②における営業時間を記入してください。 休業した場合は「99:99～99:99」とご記入ください。</p>
⑫ 下限額での申請希望	<p>売上高の確認できる資料の提出を省略し、各対象期間における支援金の算定を希望する場合、下記にチェックを入れてください。 <input checked="" type="checkbox"/> 5/16～5/31（万円）で申請される場合、下記にチェックを入れてください。 ※この場合、申請に必要な書類のうち、売上高の確認できる資料は提出不要となります。 <input type="checkbox"/> 当施設（店舗）については、各対象期間における支援金の下限額で申請します。</p>

**⑨施設名・住所・業種
業態・電話番号**

申請する施設ごとに記入してください。住所は郵便番号・ビル名・階も含めて記入してください。

⑩従来の営業時間

従来の営業時間を正確に記入してください。

⑪取組内容

5/12～5/15の取組内容を忘れずにチェックしてください。
5/16～5/31の取組内容と協力開始日を正確にチェックしてください。

⑫下限額で申請される場合

各対象期間における下限額での算定を希望する場合、チェックを入れてください。
※この場合、売上高の確認できる資料の提出を省略することができます。

※ 複数施設を申請する場合は、このページと次のページをコピーして使用してください。

13

⑬支給金額の算定

計算手順に沿って、申請施設の支援金額を算出してください。

※2か所以上の施設を申請する場合、恐れ入りますが、前のページとこのページをコピーのうえ、それぞれ記入してください。

必ず申請する全施設分を記入してください。

【支援金額の計算手順】

1施設当たりの支援金額は、以下のとおり施設ごとに計算・記入してください。

なお、5月16日（日）以降、新たに申請する施設は、**※いずれも飲食部門の売上高（消費税及び**

●2019年又は2020年の5月の売上高合計額を記入し、1日当たりの売上高を算出して下さい。
 <5月の売上高> <1日当たりの売上高> 小数点以下は切り上げ

円 ÷ 31 = 円

①5月12日～5月15日分

※上記<1日当たりの売上高>が75,000円以下となる中小企業・個人の場合は、1日当たりの支援金額を30,000円とし【A：支援金額算出】に進んで下さい。75,001円以上250,000円以下の場合は、⑦へ。250,001円以上の場合は、⑧へ。

【<1日当たりの売上高>が、75,001円以上250,000円以下となる中小企業・個人】

⑦：<1日当たりの売上高>に0.4をかけて、1日当たりの支援金額を算出し、【A：支援金額算出】に進んで下さい。
 <1日当たりの売上高> <1日当たりの支援金額> 千円未満は切り上げ

円 × 0.4 = 円 ⇒ 円

【大企業の場合 又は <1日当たりの売上高>が250,001円以上となる中小企業・個人】

⑧：下記で減少額を算出して下さい。

<1日当たりの売上高> 円 - <2021年5月の1日当たりの売上高> 円 = 円

※上記⑧の結果が250,000円以下となる中小企業・個人は支援単価を100,000円とし【A：支援金額算出】に進んで下さい。上記⑧の結果が250,001円以上の場合又は大企業は、⑨を算出し【A：支援金額算出】へ。

⑨ (⑧の結果) × 0.4 = 円 (上限 200,000円)

【A：支援金額算出】 円 × 日 = 円]

②5月16日～5月31日分

※上記<1日当たりの売上高>が100,000円以下となる中小企業・個人は、1日当たりの支援金額を40,000円とし【B：支援金額算出】に進んで下さい。100,001円以上250,000円以下の場合は、⑦へ。250,001円以上の場合は、⑧へ。

【<1日当たりの売上高>が、100,001円以上250,000円以下となる中小企業・個人】

⑦：<1日当たりの売上高>に0.4をかけて1日当たりの支援金額を算出し、【B：支援金額算出】に進んで下さい。
 <1日当たりの売上高> <1日当たりの支援金額> 千円未満は切り上げ

円 × 0.4 = 円 ⇒ 円

【大企業の場合 又は <1日当たりの売上高>が250,001円以上となる中小企業・個人】

⑧：下記で減少額を算出して下さい。

<1日当たりの売上高> 円 - <2021年5月の1日当たりの売上高> 円 = 円

※上記⑧の結果が250,000円以下となる中小企業・個人は支援単価を100,000円とし【B：支援金額算出】に進んで下さい。上記⑧の結果が250,001円以上の場合又は大企業は⑨を算出し【B：支援金額算出】へ。

⑨ (⑧の結果) × 0.4 = 円 (上限 200,000円)

【B：支援金額算出】 円 × 日 = 円]

C：当該施設の支援金額算出 円 + 円 = 円